

滋賀県立 リハビリテーションセンター

【難病】

テーマ

『パーキンソン病の進行期を見据えた生活支援』

日時：令和8年9月16日(水) 14:00～16:00

※30分前より受付開始

Web会議システム（Zoom）によるオンライン研修

目的

神経難病は、薬物療法や適切な運動・活動を行うことで、運動機能や日常生活動作の維持・改善が期待できます。そのため、日常生活支援に携わる支援者がこれらを理解することは、患者の生活の質向上につながる。中でもパーキンソン病は患者数が多く、疾患特性により日常生活動作への影響が大きい現状があります。

今回、パーキンソン病患者が長期的に地域でより良い日常生活を送れるよう、支援者が適切な介入について理解することを目的として開催します。

申込フォーム

定員 50名



講師

「パーキンソン病とうまく付き合うために」
～疾患理解とリハビリテーション～

中馬 孝容

滋賀県立総合病院

講師

「パーキンソン病患者の摂食・嚥下障害、コミュニケーション障害の早期発見と生活支援」

秦 若菜

北里大学 医療衛生学部 リハビリテーション学科
言語聴覚療法学専攻

※日本医師会生涯教育制度申請予定

※日本理学療法士協会登録理学療法士更新ポイント申請予定

※日本作業療法士協会生涯教育制度申請予定

滋賀県立

リハビリテーションセンター

滋賀県立リハビリテーションセンター
事業推進係

所在地：〒524-8524 滋賀県守山市守山5-4-30

サイト：<http://www.pref.shiga.lg.jp/rehabili/kensyuu/>

電話番号：077-582-8157



公式LINEにて研修情報等
ご案内いたします